

VI 令和4年度「文化芸術による子供育成総合事業 出演希望調書(実演芸術)」

分野、種目（該当する分野、種目を選択してください。）

分野	伝統芸能	種目	邦楽
----	------	----	----

申請区分（申請する区分を選択してください。）

申請区分	A区分のみ
------	-------

複数申請の有無（該当する方を選択してください。）

複数申請の有無	有
---------	---

複数の企画が採択された場合の実施体制（該当するものを選択してください。）

※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。（グレーアウトされます。）

複数の企画が採択された場合の実施体制	公演の実施時期が重複しても、複数の企画を実施可能
--------------------	--------------------------

その他を選択した場合	
------------	--

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	ゆうげんがいしゃ こてんくうかん 有限会社 古典空間		
代表者職・氏名	代表取締役 小野木豊昭		
制作団体所在地	〒151-0062		
	東京都渋谷区元代々木町10-2 西俣ビル1F (小田急線及び東京メトロ千代田線・代々木上原駅徒歩5分)		
電話番号	03-5478-8255	FAX番号	03-5478-8267
ふりがな 公演団体名	いっばんしゃだんほうじん ぎだゆうきょうかい 一般社団法人 義太夫協会		
代表者職・氏名	代表理事 原 道生		
公演団体所在地	〒103-0023		
	東京都中央区日本橋本町3-1-6 日本橋永谷ビル210号 (総武本線・新日本橋駅出口3 徒歩2分)		
制作団体 設立年月	平成 10年 5月		
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	代表取締役 小野木豊昭	制作スタッフ3名、舞台スタッフ3名 伝統芸能の普及・振興に寄与することを志す23歳以上の男女	
事務体制の担当	他の業務と兼任	本事業担当者名	佐藤拓矢
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理責任者名	大貫信子

<p>制作団体沿革</p>	<p>1990年、伝統芸能企画制作オフィス<古典空間>を設立。1998年、法人化。各種邦楽、話芸、日本舞踊など伝統芸能を専門に、全国各地における自治体の文化事業、公共ホール自主事業公演の企画・制作、学校公演や外務省等の海外公演コーディネート、各種イベントのプロデュース・企画・制作を行う。主な業務実績として、茨城県小美玉市における学校アクティビティ(アウトリーチ)事業(2003~2017)。東京都他主催<東京発・伝統WA 感動>より『三弦 海を越えて』『邦楽ワンダーBOX』等の企画・制作。東京スカイツリーオープニングイベントの制作(2012)。アーツカウンシル東京主催『神楽坂まち舞台・大江戸めぐり』の制作(2013~)、徳島県文化振興財団主催『徳島邦楽ルネッサンス』諸公演の制作(2015~)など。2018年3月、文化庁委託事業として(公社)全国公立文化施設協会より『劇場・音楽堂等 伝統芸能事業企画制作ハンドブック』刊行(代表・小野木豊昭ら編集委員)。</p>		
<p>学校等における公演実績</p>	<p>平成17年~26年 茨城県小美玉市学校アクティビティ事業：市内の幼稚園、小・中学校 毎年巡演。 平成18年~現在 新潟県十日町市立南中学校邦楽観賞教室。 平成22年~現在 東京都北区スクールコンサート。</p> <p>他、全国各地の幼稚園・保育園、小・中学校、高等学校、大学での鑑賞教室、ワークショップなど多数実施。</p>		
<p>特別支援学校における公演実績</p>			
<p>参考資料の有無</p>	<p>A</p>	<p>申請する演目のチラシパンフレット等</p>	<p>有</p>
<p>申請する演目のDVDまたはWEB公開資料</p>		<p>有</p>	
<p>※公開資料有の場合URL</p>		<p>https://youtu.be/TaOG0TU02Ww</p>	
<p>※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード</p>		<p>ID:</p>	
<p>※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード</p>	<p>PW:</p>		
<p>Aの提出が困難な場合</p>	<p>今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容のDVDまたはWEB公開資料</p>		
	<p>※公開資料有の場合URL</p>		
	<p>※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード</p>	<p>ID:</p>	
<p>※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード</p>	<p>PW:</p>		

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 一般社団法人 義太夫協会 】

対象	<input type="radio"/>	小学生(低学年)	<input type="radio"/>	中学生
	<input type="radio"/>	小学生(中学年)		
	<input type="radio"/>	小学生(高学年)		
企画名	語ってみよう！義太夫節！			
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	①義太夫節を聴いてみよう！ 『寿式三番叟（ことぶきしきさんばそう）』 ⑥義太夫節を楽しもう！ 『菅原伝授手習鑑（すがわらでんじゆてならいかがみ）』『車曳の段（くるまびきのだん）』 （公演時間 約80分）			
著作権	<input type="radio"/>	制作団体が所有	<input type="radio"/>	制作団体以外が所有する事項が含まれる 該当なし (制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾状況
演目概要	①義太夫節『寿式三番叟（ことぶきしきさんばそう）』 ②義太夫節って何だろう？～その1 太夫（たゆう）が語る「義太夫」って？／「三味線」って？ ③義太夫節って何だろう？～その2 皆さんの「校歌」を聴かせて！⇒「校歌」が義太夫節に変身！ 別添（1）参照 ④ワークショップ体験発表コーナー ⑤全員体験コーナー 義太夫節の「大笑い」！&全員で「口上（こうじょう）」体験！！ 別添（2）参照 ⑥義太夫節を楽しもう！『菅原伝授手習鑑（すがわらでんじゆてならいかがみ）』 「車曳の段（くるまびきのだん）」より 別添（3）参照			
演目選択理由	<ul style="list-style-type: none"> ● 上記2作品とも、「知ってほしい」日本の代表的な演目であること。 ● ①「親しみ易さ」 ②「内容のわかり易さとダイナミックさ」 ③「コンパクトな上演時間が可能」 といった作品ゆえ、肩肘を張らずに日本の伝統文化に触れていただけると考えられること。 ● 伝統芸能に対して普段馴染みの薄い、または初めて触れる児童・生徒に対して、「難しそう、堅苦しそう」という先入観を払拭し、「わかる、理解する」ではなく「楽しい、面白い、カッコイイ」という導入口を提供できると考えられること。 			
児童・生徒の共演、参加又は体験の形態	<ul style="list-style-type: none"> ● ワークショップでは、数名の児童・生徒に義太夫節『菅原伝授手習鑑』より「車曳の段」の一部を稽古していただき、舞台上で使用する「床本」の作成に取り組みいただきます。 また本番では、本舞台さながらの肩衣を着けた姿で出演者と共演してもらいます。 ● さらに本番では、会場の全児童・生徒に「大笑い」と「口上」を指導し、作法に従った「口上」で幕を開けてもらうなど、出演者と会場の児童・生徒とが常に一体となって80分間を過ごせる演出を工夫します。 			
出演者	太夫：竹本越京、竹本京之助、竹本寿々女 三味線：鶴澤三寿々、鶴澤賀寿、鶴澤弥々 他			
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出演者： 6 名 スタッフ： 8 名 合計： 14 名	機材等 運搬方法	積載量： ハイエース t 車 長： 6 m 台 数： 3 台	

実施に当たっての 会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要時間 (タイムスケジュール) の目安	前日仕込み	無	会場設営の所要時間	2.5	時間程度	
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	9:00	9:30 ~12:00	13:00 ~14:20	10分	14:30 ~16:00	16時00分
※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時間分程度です。						
児童・生徒の 参加可能人数	ワークショップ		100名			
	本公演		800名			
ワークショップ 実施形態及び内容	<ul style="list-style-type: none"> ・「声の力」で何でも表現できる…義太夫節の「語り＝太夫」を体験していただきます。本番で上演される演目から、親しみ易くわかり易い箇所をとり上げます。 ・また舞台本番で太夫は、自分で書いた「床本(ゆかほん)」※台本 を見ながら物語を語りますが、その「床本」作りに取り組み、伝統的でちょっとオシャレな自分だけの本を作成してもらいます。少しだけ背伸びして義太夫節独特の「書体」にチャレンジしていただくこともご希望に合わせて。 					
ワークショップ 実施形態の意図	<ul style="list-style-type: none"> ・「静かにしなさい！」と学校や家庭で叱られることはありませんか？ 義太夫節では大きな声を出せば出すほどほめられるのです！ 恥ずかしがらずに思い切り声を出す解放感。そして、人間の心＝喜怒哀楽を表現する楽しさを体感していただきます。 ・また、床本づくりを通して、伝統芸能の「型」の背景にある知恵や先人を敬う心など、日本文化の素晴らしさもお伝えすることを目指します。 					
特別支援学校での 実施における工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・「義太夫」独特のデフォルメされた「笑い」、「泣き」等、わかり易い基本動作を中心に児童、生徒全員が参加して一体感を感じる雰囲気をつくります。 ・また、手拍子や舞台に向けて発する「掛け声」のかけ方など、対象児童・生徒の状況を鑑み、学校の希望をできる限り尊重し、綿密なコミュニケーションを図りながら構成します。 					
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。					

リンク先

No.2

【公演団体名

一般社団法人 義太夫協会

】

演目概要

①義太夫節『寿式三番叟(ことぶきしきさんばそう)』

五穀豊穰(ごこくほうじょう)や国土安穩…
つまり、人々の幸せや健康を祈る演目として
室町時代に生まれた能の特別な演目「翁」が
後に形を変えて人形浄瑠璃や歌舞伎でも人気
演目として数多く演じられてきました。
おめでたい言葉、そしてスピード感と変化に
富んだ曲調…一度聴いたら忘れることはでき
ない名曲です。



物語に沿ってスクリーンにイラストを投影

②義太夫節って何だろう?~その1

太夫(たゆう)が語る「義太夫」って? / 「三味線」って?

日本の伝統芸能を代表する歌舞伎や文楽に不可欠の音楽である義太夫節。
演者の着けている肩衣(かたぎぬ)や太夫が使用する見台(けんたい)、また三味線のルーツや形、素材など「浄瑠璃(語り)」と「三味線」についてわかり易く楽しく解説します。



③義太夫節って何だろう?~その2

皆さんの「校歌」を聴かせて!⇒「校歌」が義太夫節に変身!

訪問校の「校歌」を全校児童・生徒に歌っていただきます。
そして、何とその「校歌」の歌詞を独特の節(メロディー)に乗せて、
義太夫節に変身させてしまうコーナーです。
「これが私たちの校歌!」斬新な一曲をお届けします。

リンク先

No.2

【公演団体名 一般社団法人 義太夫協会 】

演目概要

④ワークショップ体験発表コーナー

代表の児童・生徒に義太夫節の“ユニフォーム”である肩衣(かたぎぬ)を着けて舞台上がっていただき、三味線に合わせて、ワークショップから稽古してきた『菅原伝授手習鑑』より「車曳の段」(抜粋)の成果を発表。

自分で作った「床本(ゆかほん)」を見ながらの発表となります。



義太夫節・床本

⑤全身体験コーナー

義太夫節の「大笑い」！ & 全員で「口上(こうじょう)」体験！！

義太夫節の一大特徴である「大笑い」、さらに「口上」を体験。児童・生徒全員で大きな声を出すコーナー。どんな会場でも最高潮の盛り上がりが見られます。

そして稽古したばかりの「口上」で、出演者と演目を紹介し、児童・生徒の皆さんに最後の演目の幕を開けてもらいます。



大笑い体験



独特の文言で演目を紹介する「口上」

リンク先

No.2

【公演団体名

一般社団法人 義太夫協会

】

◎義太夫節を楽しもう！『菅原伝授手習鑑（すがわらでんじゅてならいかがみ）』
「車曳の段（くるまびきのだん）」より

人形浄瑠璃・文楽や歌舞伎でもたびたび上演される名作。
練習を積んで発表してもらった箇所や体験した「大笑い」も出てくる皆さんに
親しんでもらった「車曳の段」。三つ子の兄弟の争い、悪者・藤原時平
（しへい）の威厳！
語り・三味線とも勇壮さが真骨頂である義太夫節の魅力を存分に楽しめる作品
です。
「ここ知ってる！」と思ったら大きな声で一緒にどうぞ！



義太夫節の物語に沿ってスクリーンにイラストを投影します。

演目概要



令和3年度文化芸術による子供育成総合事業 - 巡回公演事業 -
 子供育成総合事業 - 巡回公演事業 - 子供育成総合事業 - 巡回公演事業 -

語りてみよう！ 義太夫節！



「文化芸術による子供育成総合事業 - 巡回公演事業 -」
 我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。事前のワークショップでは子供たちに実演指導、又は鑑賞指導を行います。

又、実演では、できるだけ子供たちに参加してもらいます。

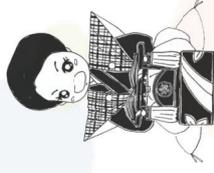


出演団体

■ 一般社団法人 義太夫協会

義太夫節の伝承、向上啓蒙と普及を目的に設立され、義太夫節を志す若手から人間国宝までが所属しています。紀尾井ホールやお江戸日本橋亭における定期演奏会を主催し、毎回多くの愛好者に支持されています。会員は日本舞踊公演や邦楽演奏会、各種プロデュース公演、大学講義への出演、全国各地の学校への普及公演など幅広く活躍中。さらに義太夫節に関する資料の収集・保存にいたるまで、義太夫節のこれらの展開には欠かせない存在です。とくに若手の太夫、三味線奏者たちの普及にかける情熱は各方面から高く評価されています。

出演者



太夫

竹本越京
 竹本京之助
 竹本寿々女



三味線

鶴澤三寿々
 鶴澤賀寿
 鶴澤弥々

スタッフ

- 企画／構成 小野木豊昭 (古典空間)
- 舞台監督／舞台 Whoopee Connection
- 制作 (有) 古典空間

知ってますか？～10月1日は「国際音楽の日」です～

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくため「国際音楽の日」とすることにしました。日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

【令和4年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	D58	分野	伝統芸能	種目	邦楽	ブロック	D	区分	A区分
公演団体名	一般社団法人 義太夫協会				制作団体名	有限会社 古典空間			

① 会場条件等についての確認

項目	必要条件等							応相談	
控室について	必要数*	1室	条件		着替えを兼ねるので、カーテンがあると有り難いです。			可	
搬入について	来校する車両の大きさや台数*			バン	3台	小型バス	1台	可	
	上記車両について「応相談可」の場合、内容詳細			条件によって車両等変更					
	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			6m				可	
	搬入車両の横づけの要否*			要				可	
	横づけができない場合の搬入可能距離*			10m以内				可	
	搬入経路の最低条件			・できる限り階段のない経路が望ましい。 ・屋根のある経路が望ましい。				可	
	理由			楽器や重い備品があるため					
	設置階の制限*			エレベーターの設置等があれば2階以上も可				可	
	搬入間口について 単位:メートル		幅	1.5m	高さ	2m		可	
WSIについて	参加可能人数		100人程度まで					可	
	学年の指定の有無*	あり	指定学年*	高学年	中学生		可		
	所要時間の目安 単位:分		90分					可	
本公演について	会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安を御参照ください。					
	鑑賞可能人数			800人程度				可	
	舞台設置場所*			体育館のステージ上				可	
	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	8m	奥行	4m	高さ	指定なし	可
	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保*			要				可
		舞台袖スペースの条件*			できるだけ荷物が無い状態				可
		緞帳*		不要		バトン*	不要		可
	遮光(暗幕等)の要否*			要	理由	照明効果を使用するため		可	
	ピアノの調律・移動の要否 (調律費・移動費は経費対象外です)	指定位置へのピアノの移動*		不要		※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。		可	
		ピアノの事前調律*		不要				可	
	フロアを使用する場合の条件		バスケットゴールの設置状況*		格納されていれば可			可	
公演に必要な電源容量			100a	※主幹電源の必要容量			可		
その他特記事項							応相談		

会場図面(表記単位:メートル)

搬入間口について	幅	1.5m	高さ	2m
搬入車両の横づけの可否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		10m以内		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

